

上場会社名 株式会社フォーバルクリエイティブ
 コード番号 2724

上場取引所 大阪証券取引所ヘラクレス市場
 本社所在都道府県 東京都

(URL <http://www.forval-c.co.jp/>)

代表者 代表取締役社長 浦野 義朗

問合せ先責任者 取締役管理本部長 阪野 保雄

TEL : (03) 5466-3649

1 四半期業績の概況の作成等に係る事項

財務諸表等の作成に際して準拠した基準	:	中間連結財務諸表作成基準
・会計処理の方法の変更の有無	:	無
・中間決算等と異なる会計処理の有無	:	無
連結及び持分法の適用範囲の異動の状況	:	無
公認会計士又は監査法人による関与の状況	:	無

2 平成 16 年 3 月期第 3 四半期の業績概況 (平成 15 年 4 月 1 日 ~ 平成 15 年 12 月 31 日)

(1) 経営成績 (連結) の進捗状況

	売上高		営業利益		経常利益		当期(四半期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
16 年 3 月期第 3 四半期	1,228	(26.8)	114	(-)	110	(-)	2	(-)
15 年 3 月期第 3 四半期	1,679	(6.1)	128	(-)	126	(-)	67	(3.5)
(参考)15 年 3 月期	2,307	(3.2)	126	(-)	124	(-)	50	(48.1)

	1 株当たり当期純利益		潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益	
	円	銭	円	銭
16 年 3 月期第 3 四半期	339.67		-	-
15 年 3 月期第 3 四半期	8,452.43		8,427.15	
(参考)15 年 3 月期	6,330.64		6,316.43	

(注)1. 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期比増減率を示しております。

2. 1 株当たり当期純利益は、期中平均株式数により算出しております。

3. 当四半期に係る潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益は、四半期純損失が計上されているため記載しておりません。

[経営成績 (連結) の進捗状況に関する定性的情報等]

当第 3 四半期連結会計期間におけるわが国経済は、緩やかながらも引き続き景気回復を続けてきており、輸出企業を中心として業績も大幅な改善を達成しつつあり、設備投資も回復基調へ向かい始めてきております。

当社の属する IT セキュリティ業界は、大手企業、官公庁市場においては、従来の主要商品の一巡化等により需要は引き続き低迷しておりますが、中小企業市場においては、ブロードバンド化の伸展や IT セキュリティに対する認識の高まりとともに需要が着実に伸長しております。

このような環境のもと、当企業集団はマーケット重視の視点を基軸とし、特に営業、企画部門の継続的な刷新強化をはかり収益力の回復に努めてまいりました。

業績につきましては、一部コンテンツ・セキュリティ商品が順調に推移したものの、チェックポイント社の VPN-1/FireWall-1 を初めとする主力商品のライセンス販売やサポート・サービス販売が低調に推移し、営業損失 114 百万円、経常損失 110 百万円を計上いたしました。

今後も引き続き営業、企画部門の実効性を高め、チェックポイント社の中小企業向け商品を始めとし、前期より取り扱いを開始した Integrity (エンドポイント・セキュリティ) や FortiGate (統合型アンチウイルス

ス・ファイアウォール装置)、また当期より取り扱いを開始した Astaro Security Linux(オープンソース・セキュリティ)など、近い将来に期待のもてる商品を引き続き重点的に販売促進し収益力の改善を図ってまいります。

当社の子会社であるイカルスソフトウェア株式会社は、今後の事業継続は困難であるとのことから、平成16年1月13日開催の同社株主総会において同社の解散決議がされております。

以上の結果、当第3四半期の売上高は1,228百万円(前年同期比26.8%減)、営業損失は114百万円、経常損失は110百万円、四半期純損失は2百万円となりました。

セグメント別業績概況

<プロダクトセールス事業>

当事業におきましては、当社の主力商品であるチェックポイント社のVPN-1/FireWall-1のライセンス売上が競合商品の台頭等により低迷し前年同期比29.3%減となりました。しかし同社の出遅れていた中小企業向け商品が当四半期に販売開始され特に米国で実質的な成果を上げつつあり、近い将来当社の売上にも大きく貢献することを予想しています。

中小企業向けのファイアウォール装置である SonicWall 及び FortiGate につきましては合わせて前年同期比54.8%減と低迷しましたが、SonicWall は機能追加された競争力の高い新規商品が同じく当四半期に投入され、また FortiGate も昨年度全世界で売上高が7倍にも成長し、今年度も同様に高い成長が見込まれており、当社の成長株として育ててまいります。その他、コンテンツ・セキュリティの分野については、ウェブ・フィルタリングの売上高が60百万円(前年同期比19.2%減)と低調に終わりましたが、アンチウイルスの売上高は63百万円(前年同期比83.9%増)と大幅に伸長しました。今後ともコンテンツやウイルス被害に対する認識は益々高まることが予想され、当社はこの分野においても着実な売上向上を図ってまいります。

以上の結果、当事業部門の売上高は594百万円(前年同期比35.8%減)、営業損失は6百万円となり、当事業部門の売上比率は48.4%となりました。

<サポートサービス事業>

当事業におきましては、チェックポイント社のライセンス販売不振の影響により、新規保守契約の獲得が振るわず売上は低迷しました。当四半期末でVPN-1/FireWall-1の保守契約件数は3,467件、その他商品の保守契約件数は2,609件で合わせて6,076件となり、売上高は575百万円(前年同期比13.3%減)、営業利益は73百万円となり、当事業部門の売上比率は46.8%となりました。当事業におきましては新規のサービス事業として、平成16年2月1日よりフォーバルグループが提供するIP電話サービス「FTフォン」サービスの標準付加価値サービスとして、当社独自のコンテンツ・セキュリティセンターによるアンチウイルスサービスの提供を既に開始しており、また取扱商品のセットアップ(設定)サービスなどのメニューも拡充し、あわせて売上の向上を目指します。

<教育事業>

当事業におきましては、前期に引き続き企業の技術者教育予算削減による受講申込み控えが顕著に現れ、売上高は58百万円(前年同期比14.9%減)、営業利益は5百万円となり、当事業部門の売上比率は4.8%となりました。当事業部門では当四半期にノキア社とチェックポイント社の合同認定コースを新設し、今後ともユーザへの周知を徹底し売上の向上を図って参ります。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
16年3月期第3四半期	1,442	1,162	80.6	145,317.41
15年3月期第3四半期	1,698	1,297	76.4	162,186.95
(参考)15年3月期	1,623	1,249	77.0	156,210.72

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
16年3月期第3四半期	44	196	19	590
15年3月期第3四半期	-	-	-	-
(参考)15年3月期	247	178	110	495

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

(1) 財政状態

当第3四半期連結会計期間末の財政状態は、前連結会計年度末と比較して総資産は180百万円減少、株主資本は87百万円減少、株主資本比率は3.6%上昇いたしました。

(2) キャッシュ・フロー

当第3四半期連結会計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、法人税等の支払及び配当金の支払等はありませんでしたが、投資有価証券の売却による収入等により、前連結会計年度末と比べ95百万円増加し、当第3四半期連結会計期間末には590百万円となりました。

当第3四半期連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の減少は、44百万円となりました。これは主に、売上債権の減少等はありませんでしたが、税金等調整前第3四半期純損失及び仕入債務の減少等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の増加は、196百万円となりました。これは、有形固定資産の取得による支出はありませんでしたが、投資有価証券の売却による収入等があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少は、19百万円となりました。これは、配当金の支払によるものであります。

(参考1) 四半期個別経営成績等の概況（平成15年4月1日～平成15年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期(四半期) 純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
16年3月期第3四半期	1,228	113	109	11

	総資産	株主資本
	百万円	百万円
16年3月期第3四半期	1,442	1,162

3 平成 16 年 3 月期の連結業績予想（平成 15 年 4 月 1 日～平成 16 年 3 月 31 日）

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
通 期	1,937	51	31	3,917.75

上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、市場環境、為替の変動等にかかわるリスクや不確定要因によって予想数値と異なる場合があります。

[業績予想に関する定性的情報等]

米国の IT セキュリティ業界主要 14 社の 2004 年度の売上高は全体で前年比 9.8% 増加することが予想されています。他方、日本国内においても昨年来企業の利益率も改善の兆しが見え、今年の日本全体の IT 投資総額は前年比 2.2% の増加が予想されており、当社の属する IT セキュリティ業界も上記の米国の水準と同様な成長が見込まれております。

当社に関しては、従来の大手企業、官公庁に加え、これまで開拓が不十分であった中小企業や大手企業の支社などの中小規模市場にも注力してまいります。同市場向け新商品、サービスとしては、チェックポイント社の中小企業向け商品を始め、複数のセキュリティ機能を備えた統合型商品である FortiGate や、オープン・ソースで同じく統合型の Astaro Security Linux、そしてフォーバルグループが提供する IP 電話サービス「FTフォン」サービスの標準付加価値サービスとして、独自開発のセンターによるアンチウイルスサービスを揃え、新規代理店の確保、強化を通じ業績の回復を図ってまいります。

(参考 2) 平成 16 年 3 月期の個別業績予想（平成 15 年 4 月 1 日～平成 16 年 3 月 31 日）

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり年間予想配当金		
				中間	期末	
	百万円	百万円	百万円	円	円	円
通 期	1,937	50	30	-	2,500	2,500

上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、市場環境、為替の変動等にかかわるリスクや不確定要因によって予想数値と異なる場合があります。

4 その他

(後発事象)

平成 16 年 1 月 5 日から平成 16 年 1 月 20 日までに当社が保有する米国ナスダック銘柄の Websense 社株式を売却したことにより、投資有価証券売却益が 75,935 千円発生いたしました。

連結財務諸表等

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

区分	当第3四半期連結会計期間末 (平成15年12月31日現在)		前連結会計年度 要約連結貸借対照表 (平成15年3月31日現在)	
	金額	構成比	金額	構成比
(資産の部)		%		%
流動資産				
1. 現金及び預金	211,660		168,491	
2. 受取手形及び売掛金	292,854		521,275	
3. 有価証券	379,167		326,578	
4. たな卸資産	72,285		64,920	
5. 繰延税金資産	24,148		10,547	
6. その他	28,206		37,790	
貸倒引当金	-		765	
流動資産合計	1,008,323	69.9	1,128,840	69.5
固定資産				
1. 有形固定資産				
(1) 建物	13,049		13,151	
(2) 器具備品	25,953		21,315	
有形固定資産合計	39,003	2.7	34,466	2.1
2. 無形固定資産	16,864	1.2	9,239	0.6
3. 投資その他の資産				
(1) 投資有価証券	303,510		404,766	
(2) 繰延税金資産	22,484		-	
(3) 差入保証金	42,433		46,153	
(4) その他	10,220		-	
投資その他の資産合計	378,648	26.2	450,919	27.8
固定資産合計	434,516	30.1	494,625	30.5
資産合計	1,442,839	100.0	1,623,465	100.0

(単位：千円)

区分	当第3四半期連結会計期間末 (平成15年12月31日現在)		前連結会計年度 要約連結貸借対照表 (平成15年3月31日現在)	
	金額	構成比	金額	構成比
(負債の部)		%		%
流動負債				
1. 買掛金	189,137		259,724	
2. 未払金	69,069		39,554	
3. 未払消費税等	-		19,736	
4. その他	11,766		28,762	
流動負債合計	269,974	18.7	347,778	21.4
固定負債				
1. 繰延税金負債	-		15,671	
2. 退職給付引当金	10,326		10,330	
固定負債合計	10,326	0.7	26,001	1.6
負債合計	280,300	19.4	373,780	23.0
(少数株主持分)				
少数株主持分	-	-	-	-
(資本の部)				
資本金	439,250	30.5	439,250	27.1
資本剰余金	131,550	9.1	131,550	8.1
利益剰余金	592,018	41.0	614,735	37.9
その他有価証券評価差額金	279	0.0	64,150	3.9
資本合計	1,162,539	80.6	1,249,685	77.0
負債、少数株主持分及び資本合計	1,442,839	100.0	1,623,465	100.0

(2) 連結損益計算書

(単位：千円)

区分	当第3四半期連結会計期間 (自平成15年4月1日 至平成15年12月31日)		前連結会計年度 要約連結損益計算書 (自平成14年4月1日 至平成15年3月31日)	
	金額	百分比	金額	百分比
		%		%
売上高	1,228,845	100.0	2,307,559	100.0
売上原価	944,313	76.8	1,722,480	74.6
売上総利益	284,532	23.2	585,079	25.4
販売費及び一般管理費	398,957	32.5	711,788	30.9
営業損失	114,424	9.3	126,708	5.5
営業外収益				
1. 受取利息	349		2,540	
2. 受取配当金	917		916	
3. 仕入割引	777		1,766	
4. 為替差益	1,881		-	
5. その他	240		559	
営業外収益計	4,165	0.3	5,783	0.3
営業外費用				
1. 支払利息	-		263	
2. 為替差損	-		3,358	
営業外費用計	-	-	3,621	0.2
経常損失	110,258	9.0	124,547	5.4
特別利益				
1. 投資有価証券売却益	186,986		250,068	
2. 貸倒引当金戻入益	765		5,886	
特別利益計	187,751	15.3	255,954	11.1
特別損失				
1. 投資有価証券評価損	-		58,574	
2. 固定資産除却損	-		1,036	
3. 棚卸資産廃棄損	7,150		-	
4. 特定商品取扱中止損失	79,710		-	
特別損失計	86,861	7.1	59,611	2.6
税金等調整前当期純利益又は 税金等調整前第3四半期 純損失()	9,368	0.8	71,795	3.1
法人税、住民税及び事業税	510	0.0	44,142	1.9
法人税等調整額	7,162	0.6	21,181	0.9
少数株主損失	-	-	1,810	0.1
当期純利益又は 第3四半期純損失()	2,717	0.2	50,645	2.2

(3) 連結剰余金計算書

(単位：千円)

区分	当第3四半期連結会計期間 (自平成15年4月1日 至平成15年12月31日)		前連結会計年度 (自平成14年4月1日 至平成15年3月31日)	
	金額		金額	
(資本剰余金の部)				
資本剰余金期首残高		131,550		131,550
資本剰余金第3四半期末(期末)残高		131,550		131,550
(利益剰余金の部)				
利益剰余金期首残高		614,735		624,090
利益剰余金増加高				
1. 当期純利益	-	-	50,645	50,645
利益剰余金減少高				
1. 配当金	20,000		40,000	
2. 役員賞与	-		20,000	
3. 第3四半期純損失	2,717	22,717	-	60,000
利益剰余金第3四半期末(期末)残高		592,018		614,735

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間 (自平成15年4月1日 至平成15年12月31日)	前連結会計年度要約連結 キャッシュ・フロー計算書 (自平成14年4月1日 至平成15年3月31日)
区分	金額	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は 税金等調整前第3四半期純損失()	9,368	71,795
減価償却費	12,626	14,817
貸倒引当金の減少額	765	5,886
退職給付引当金の増加額(減少額)	3	7,382
返品調整引当金の減少額	-	4,955
受取利息及び受取配当金	1,266	3,456
支払利息	-	263
投資有価証券売却益	186,986	250,068
投資有価証券評価損	-	58,574
固定資産除却損	-	1,036
売上債権の減少額(増加額)	228,421	37,867
たな卸資産の増加額	7,364	34,705
仕入債務の増加額(減少額)	70,586	9,823
役員賞与の支払額	-	20,000
その他	5,110	1,336
小計	30,183	193,665
利息及び配当金の受取額	1,267	3,463
利息の支払額	-	263
法人税等の支払額	15,685	55,737
営業活動によるキャッシュ・フロー	44,601	247,119
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	12,431	21,485
有形固定資産の売却による収入	-	1,598
無形固定資産の取得による支出	10,169	8,210
投資有価証券の取得による支出	-	62,150
投資有価証券の売却による収入	213,884	279,335
保証金の差入による支出	-	14,239
その他	5,119	3,430
投資活動によるキャッシュ・フロー	196,403	178,279
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の返済による支出	-	70,000
配当金の支払額	19,832	40,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	19,832	110,000
現金及び現金同等物に係る換算差額	36,212	23,798
現金及び現金同等物の増加額(減少額)	95,757	202,638
現金及び現金同等物の期首残高	495,070	697,709
現金及び現金同等物の第3四半期(期末)残高	590,827	495,070

(セグメント情報)

事業の種類別セグメント情報

当第3四半期連結会計期間(自 平成15年4月1日 至 平成15年12月31日)

(単位:千円)

	プロダクト セールス事業	サポートサ ビス事業	教育事業	計	消去又は 全社	連結
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	594,647	575,563	58,634	1,228,845		1,228,845
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高						
計	594,647	575,563	58,634	1,228,845		1,228,845
営業費用	601,381	501,756	53,389	1,156,528	186,742	1,343,270
営業利益又は 営業損失()	6,733	73,806	5,244	72,317	(186,742)	114,424

前連結会計年度(自 平成14年4月1日 至 平成15年3月31日)

(単位:千円)

	プロダクト セールス事業	サポートサ ビス事業	教育事業	計	消去又は 全社	連結
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	1,284,532	905,992	117,034	2,307,559		2,307,559
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高			14,374	14,374	(14,374)	
計	1,284,532	905,992	131,408	2,321,933	(14,374)	2,307,559
営業費用	1,226,985	735,847	186,071	2,148,903	285,364	2,434,268
営業利益又は 営業損失()	57,547	170,144	54,662	173,024	(299,738)	126,708

(注) 1 事業区分の方法及び各区分に属する主要な商品及び役務の名称

提供する商品・役務の種類に基づきセグメンテーションしております。

事業区分	主要な商品及び役務
プロダクトセールス事業	ファイアウォールソフトウェア及びファイアウォール装置
サポートサービス事業	ユーザーとの間の保守契約に基づくサポートサービス
教育事業	ベンダーが認定する資格取得コース、BS7799認証取得支援コース

2 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用は、当第3四半期連結会計期間188,174千円、前連結会計年度301,478千円であり、その主なものは、総務部門等管理部門にかかる費用であります。

2. 所在地別セグメント情報

当第3四半期連結会計期間及び前連結会計年度において、本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店がないため、該当事項はありません。

3. 海外売上高

当第3四半期連結会計期間及び前連結会計年度において、海外売上高がないため、該当事項はありません。

財務諸表等

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

区分	当第3四半期会計期間末 (平成15年12月31日現在)		前事業年度 要約貸借対照表 (平成15年3月31日現在)	
	金額	構成比	金額	構成比
(資産の部)		%		%
流動資産				
1. 現金及び預金	211,300		167,683	
2. 受取手形	5,413		5,599	
3. 売掛金	287,440		515,675	
4. 有価証券	379,167		326,578	
5. たな卸資産	72,285		64,920	
6. 繰延税金資産	24,148		10,547	
7. その他	28,206		37,767	
貸倒引当金	-		765	
流動資産合計	1,007,962	69.9	1,128,008	69.1
固定資産				
1. 有形固定資産				
(1) 建物	13,049		13,151	
(2) 器具備品	25,953		21,259	
有形固定資産合計	39,003	2.7	34,411	2.1
2. 無形固定資産	16,864	1.2	9,239	0.6
3. 投資その他の資産				
(1) 投資有価証券	303,510		404,766	
(2) 関係会社株式	-		10,000	
(3) 繰延税金資産	22,484		-	
(4) 差入保証金	42,433		46,153	
(5) その他	10,220		-	
投資その他の資産合計	378,648	26.2	460,919	28.2
固定資産合計	434,516	30.1	504,570	30.9
資産合計	1,442,479	100.0	1,632,578	100.0

(単位：千円)

区分	当第3四半期会計期間末 (平成15年12月31日現在)		前事業年度 要約貸借対照表 (平成15年3月31日現在)	
	金額	構成比	金額	構成比
(負債の部)		%		%
流動負債				
1. 買掛金	189,137		259,724	
2. 未払金	68,791		39,534	
3. 未払法人税等	874		15,914	
4. 未払消費税等	-		19,736	
5. その他	10,816		12,778	
流動負債合計	269,620	18.7	347,688	21.3
固定負債				
1. 繰延税金負債	-		15,671	
2. 退職給付引当金	10,326		10,330	
固定負債合計	10,326	0.7	26,001	1.6
負債合計	279,946	19.4	373,690	22.9
(資本の部)				
資本金	439,250	30.5	439,250	26.9
資本剰余金				
1. 資本準備金	131,550		131,550	
資本剰余金合計	131,550	9.1	131,550	8.1
利益剰余金				
1. 利益準備金	25,900		25,900	
2. 任意積立金				
(1) 別途積立金	450,000		450,000	
3. 第3四半期(当期)未処分利益	116,111		148,038	
利益剰余金合計	592,011	41.0	623,938	38.2
その他有価証券評価差額金	279	0.0	64,150	3.9
資本合計	1,162,532	80.6	1,258,888	77.1
負債及び資本合計	1,442,479	100.0	1,632,578	100.0

(2) 損益計算書

(単位：千円)

区分	当第3四半期会計期間 (自平成15年4月1日 至平成15年12月31日)		前事業年度 要約損益計算書 (自平成14年4月1日 至平成15年3月31日)	
	金額	百分比	金額	百分比
		%		%
売上高	1,228,845	100.0	2,288,041	100.0
売上原価	944,313	76.8	1,661,784	72.6
売上総利益	284,532	23.2	626,256	27.4
販売費及び一般管理費	398,362	32.5	699,921	30.6
営業損失	113,829	9.3	73,665	3.2
営業外収益	4,285	0.4	7,969	0.4
営業外費用	-	-	3,621	0.2
経常損失	109,544	8.9	69,317	3.0
特別利益	187,751	15.3	255,787	11.1
特別損失	96,861	7.9	140,598	6.1
税引前当期純利益又は 税引前第3四半期純損失()	18,653	1.5	45,871	2.0
法人税、住民税及び事業税	435	0.0	43,892	1.9
法人税等調整額	7,162	0.5	21,181	0.9
当期純利益又は 第3四半期純損失()	11,926	1.0	23,159	1.0
前期繰越利益	128,038		124,878	
第3四半期(当期)未処分利益	116,111		148,038	